

長月、September.

涼しくなってお出かけにも絶好の季節です。

二日に分けて彼岸花を見に行きました。普段の日は外気浴や草引き、散歩などを日課にしています。

そして9月といえば…「敬老の日」。皆さんの長年のご活躍をねぎらい、お祝いする日です。

まずは急遽前日に思いついた、長寿番付を西と東に分けて発表。

東の横綱は大正13年生まれのKさん、西は昭和2年のYさんです。

皆さん90代がお元気なのに驚かされます。発表の度に歓声が沸き、見た目の若さに驚いたり、こっそり自分と歳の差を比べたりする姿が…

そして横綱から順に一言スピーチ。それぞれ、年季

に見合った重みのあるお言葉を賜りました。職員からはダンス・生演奏の披露。音楽好きな有志による「ともの家バンド」が結成され、今回初お目見えとなりました。初心者とは思えない（中には経験者も）堂々とした演奏に拍手喝采。職員のお子さんも参加して、立派にピアノを弾いていましたよ！お次は、お待ちかね「時代劇・水戸黄門」。前年に引き続き、今年も主役はKさんです。



打ち合わせもしていないのにKさん慣れたもの、「はいはい、適当に合わせてやればいいんでしょう」とベテラン俳優並みの貫禄です。助さん格さんは正義面の私とU君（怒られそう！）、悪役顔（？）の手下2名を倒します。今年の悪代官に抜擢されたのは「元祖レディース」Hさん。「ようよう、よくもうちの若いもんをかわいがってくれたなあ〜」どすの効いた迫力に助さん格さんタジタジです。ハカマも似合っていて、はまり役！しかしながら悪は滅ぶ。「罪を憎んで人を憎まず」黄門様の決め台詞で締めくくられ、今年も大盛況のまま幕を閉じたのでした。最後に皆さんへのプレゼントを贈呈、乾杯して豪華な食事を楽しみ、和やかな祝賀会となりました。



9月24日、元職員が松山劇場で主役を務めるというお知らせが。

これは応援に行かねば、とチラシを作って募ったところ、元職員を知る皆さん「行きたい」と声が上がりました。ボランティア職員と家族を入れて、合計21名が参加！

「トモさ〜ん！！」どの役者にも声援をかけ、巻きずしを食べ、花のレイをかけたり、と民さん楽しまれました。

9月で初の大入りとなって、元職員のWさんも少しは鼻が高かったかな？！

2時間半の観劇でしたが、初めて見る大衆演劇に「綺麗！」と皆さん大満足しておられました。今後も利用者の楽しみ作りのためあらゆる工夫を凝らしていきたいと思います。

